

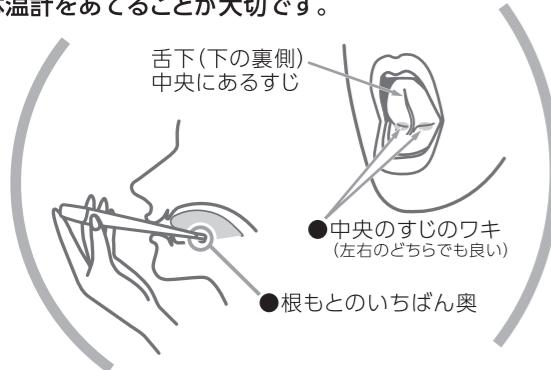


7T593-0003-639

ご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、「取扱説明書」は必ず保管してください。

体温計の正しいあてかた

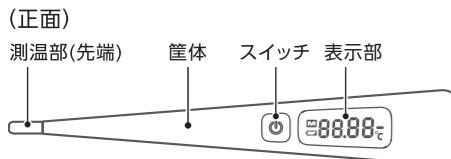
正確な体温測定をするためには、正しい位置に体温計をあてることが大切です。



体温を検温する

各部の名称

● 本体



(正面)



体に接触する部分の原材料

- ・測温部(先端): SUSステンレススチール

- ・筐体: ABS樹脂

● 収納ケース



● 表示部

※説明のため、全点灯で表示

「前回値表示」マーク

前回値表示中に点灯する。

体温値表示部



「電池電圧低下」マーク

電池電圧が低下すると、「電池電圧低下」マークが点滅する。さらに電池電圧が低下すると、他の表示が消し、「電池電圧低下」マークが点灯する。

体温測定の手順

1 体温計側面をしっかりとつかみ、収納ケースから取り出す

禁忌・禁止

● 引火性のある環境では使用しないでください。[引火又は爆発の誘因となる可能性があります。]

毎日、正しく測るためのポイント

- おやすみになる前に、この体温計を枕元にご用意ください。
- 目が覚めたら、起きあがらずに、そのまま布団の中（安静な状態）で検温します。
- 正確な基礎体温曲線を見るため、毎朝の検温は、なるべく一定の時刻に行いましょう。
- 検温の前に、飲食はしないでください。
- 検温は、いつも同じ方法で行い、測温部を舌下（舌の裏側）にあてる位置は、いつも同じところに正しくあてるようにしてください。舌下（舌の裏側）のいちばん奥にある舌小帯（中央のすじ）の両側が正しい検温位置です。



次のものがそろっていますか？

万一、不足しているものがあるときは、すぐにお買い上げの販売店又はテルモ・コールセンター（0120-008-178）までご連絡ください。この体温計の販売名はテルモ電子体温計W210です。

- 本体
- 収納ケース
- 取扱説明書（品質保証書・EMC技術資料含む）
- アルカリボタン電池（LR44×1個、本体内部）※お試し用のため、寿命が短い場合があります。

品質保証書	
このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。	
品質は万全を期しておりますが、通常のご使用において万一故障が発生したときは、保証規定により無償対応いたします。	
販売名: テルモ電子体温計W210	お買い上げ販売店名:
お名前:	お買い上げ年月日: 年 月 日
ご住所:	郵便番号:
TEL:	機種名記入欄
製造販売業者: テルモ株式会社 東京都渋谷区渋谷2丁目44番1号	

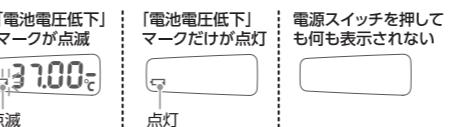
- 保証規定**
- ① 保証期間は、お買い上げ後1年間です。
 - ② ご使用中、故障が発生した場合はテルモ・コールセンターへご連絡ください。
 - ③ 保証期間中に、通常の使用において万一故障が発生したときは、品質保証書を現物にそえて交付していただければ、無償対応いたします。
 - ④ ただし、以下の場合は保証期間中でも有償になります。
 - （イ）ご使用中で取扱いの過誤（落としたり、強いショックを与える、水を浸入させるなど）により発生した故障。
 - （ロ）正しい状態（使用後は収納ケースに入れるとなど）で使用にならなかった場合。
 - （ハ）消耗部品（電池）
- （二）製品の改造、不当な修理により発生した故障。
- （ホ）火災、地震、水害等天災地変などの不可抗力による故障及び損傷。
- （ヘ）故障の原因が本製品以外に起因する場合。
- （ト）上記以外で弊社の責に帰することができない原因により発生した故障。
- （チ）品質保証書のお書き込み場合（たゞしお買い上げのシートでも可）、また、字書き換えられた場合。
- （シ）本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

電池交換の方法と注意

※ 電池交換後、前回値は消去されます。

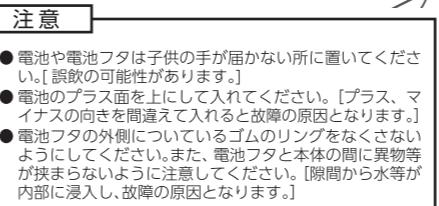
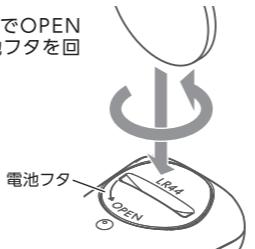
こんなときは電池交換が必要です。

ご購入時の電池は、お試し用であり寿命が短い場合があります。
アルカリボタン電池（LR44）1個を用意し、交換してください。



電池交換の手順

- ① 手元にあるコイン等でOPENの矢印の向きに電池フタを回し、外す



- ③ 新しい電池（LR44）を+を上にして入れる

注意

- 電池や電池フタは子供の手が届かない所に置いてください。[誤飲の可能性があります。]
- 電池のプラス面を上にして入れてください。[プラス、マイナスの向きを間違えて入れると故障の原因となります。]
- 電池フタの外側についているゴムのリングをなくさないようにしてください。また、電池フタと本体の間に異物等が挟まらないように注意してください。[隙間から水等が内部に浸入し、故障の原因となります。]

注意

- 電池や電池フタは子供の手が届かない所に置いてください。[誤飲の可能性があります。]
- 指定以外の電池を使用しないでください。故障の原因となります。

- ⑤ コイン等で電池フタを回し、しめる



- ⑥ スイッチを入れ、正しく表示されることを確認する



※ 電池交換後、一度検温するまで前回値は「---」と表示されます。

- 注意
- 電池を取り出す際は、手のひらにあまり強く打ち付けないでください。[飛び出した電池を誤飲する可能性があります。]

- 注意
- 電池の使い方を誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したり、けがや本体の故障の原因となるおそれがあります。
 - 指定以外の電池を使用しないでください。故障の原因となります。

お願い

本品や使用済みの電池を廃棄する際は、各自治体のルールに従って適正に処理してください。

故障かな？と思ったら

故障が疑われる場合は、まず以下の項目について確認をお願いいたします。

それでも問題があるときは、「保証規定」をお読みの上、テルモ・コールセンターへご連絡ください。

こんなときは	原因	対処方法
E が表示される。	予測検温終了のブザーが鳴る前に、体温計が外れた。	少し時間をおくなど、先端(測温部)を冷ましてから、再度検温してください。（☞「体温測定の手順」）
O が表示される。	測定値が42°Cを超えている。	人の体温測定以外には使用しないでください。
ブザーが止まらない。	静電気等による誤動作。	一度電池を外して、2分以上経過してから入れ直してください。（☞「電池交換の手順」）
初期表示が正常ではない。		
EE 数字/文字 が表示される。	予測検温終了のブザーが鳴った後、体温計の位置がずれた。	少し時間をおくなど、先端(測温部)を冷ましてから、再度検温してください。（☞「体温測定の手順」）
5分経過時のブザーが鳴らない。		
取り出したときに、何も表示されていない。	体温計をくわえるときなどにスイッチに触れて、電源が切れた。	少し時間をおくなど、先端(測温部)を冷ましてから、再度検温してください。（☞「体温測定の手順」）
HH が表示される。	予測検温終了のブザーが鳴った後、体温計の位置がずれた。	「88.88」が表示されるまで、室温になじませてから、検温してください。（☞「体温測定の手順」）
LL が表示される。	周囲温度が40°Cを超えている。	
H が表示される。	体温計の先端(測温部)が温まっている。	先端(測温部)を水などで冷ましてから、再度検温してください。

保守・点検に係る事項

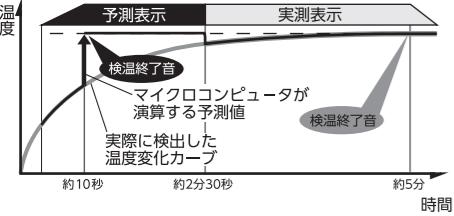
注意

- <保守点検上の注意>
 - 長期間使用していなかったときは、「電池電圧低下」マークが点灯または点滅していないことを確認してから使用してください。
 - 本体と収納ケースを洗う際は、水で洗ってください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で汚れを落とした後、水で洗ってください。収納ケースに収める際は、乾いた布等で水気を拭き取ってください。
 - 内部に水が浸入する可能性がありますので水洗い中などにはスイッチを押さないように注意してください。
 - 化学薬品（シンナーやボピドンヨード、クレゾール等）では拭かないでください。
使用可能な消毒液は以下のとおりです。
消毒用エタノール／次亜塩素酸ナトリウム／クロルヘキシジングルコン酸塩／ベンザルコニウム塗化物
 - 消毒液に水没せないでください。【故障の原因となります】
消毒する際は、消毒液の電子添文に記載されている方法で拭き取り消毒した後に、水洗いでください。
 - ドライヤー等を使用して乾燥させないでください。
 - 熱湯消毒はしないでください。
 - 超音波洗浄はしないでください。

平衡温について

平衡温とは？

口中で体温を測る場合、検温開始後5分以上経過すると、「もうこれ以上体温計の表示が上がりない」という温度に達します。これを「平衡温」と呼び、一般的にはこれを「体温」としています。



平衡温予測方式とは？

本製品は「平衡温予測方式」の採用により、5分以上の検温を必要とする平衡温を約10秒という短時間で予測演算します。これは、多数の体温測定結果から体温の上昇カープを解析し、そのデータを基に、マイクロコンピュータが、検温時の温度上昇を細かく分析、演算して平衡温を予測し表示する方式です。

シンボル



使用上の注意

安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください。表示内容に従わず、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

警告 特に注意していただきたいことを示します。
・適正に使用しても、注意を怠ると死亡又は重症を負う可能性が想定されます。

禁忌・禁止 絶対に行ってはいけないことを示します。
・本品の性能を超える、又は不適正な使いかたにより、死傷又は重傷を負う危険性があります。

注意 使用にあたり、一般的な注意を示します。
・誤って使うと、傷害を負う可能性、又は物の傷害*のみの発生が予想されます。
※物の傷害とは、家屋、家財、及び家畜、ペットにかかる拡大損害を示します。

警告 子供だけに使わせないでください。
【本製品の先端部をかみ切って飲み込んだり、けがをする可能性があります。】

保管方法について

体温計は清潔にして使いましょう

暖房器具のそば、車の中、日光や紫外線等の強い光があるたる場所、ほこりの多い場所、湿気の多いところに保管したり、放置しないようにしてください。

【保管上の注意】
・日光や紫外線等の強い光があるたる場所に保管したり、長時間放置しないでください。【変色、劣化や故障の原因となります。】

電子添文

アプリ添文ナビでお読みください。



(01)04987892149184



体温計の先だけではなく、全体を清潔にしてください。

基礎体温ってなに？

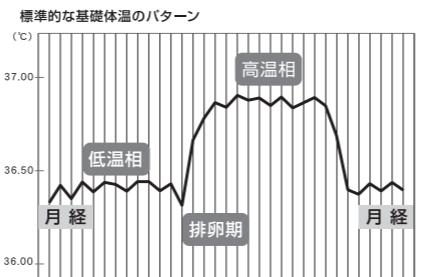
基礎体温とは、体の動きがいちばん安静な状態にあるときの体温のこと。



その条件をもっとも満たすのが「早朝、目を覚ましたときに、動かさずそのままの状態で測った体温」です。

基礎体温をつけると、こんなことがわかります

健康な女性の基礎体温をグラフにすると、下のグラフのように、体温の低い時期（低温相）と高い時期（高温相）の二相曲線を描くことがあります。このパターンは月経や排卵日など女性の性周期に従ってくり返されており、この動きを継続的に記録することで、排卵の有無を予想したり、体調を把握することができますし、妊娠を予想することも可能です。



注意

<方法等に関連する使用上の注意>

- 取扱説明書を確認の上、使用してください。
- 体温は、時間帯、気温、睡眠、感情等の要因で常に変動しています。また個人差、年齢等でも違いが見られます。自分の正しい平熱をあらかじめ測定しておいてください。
- 健康な時の一日の体温変動を理解しておくことは大切です。時間を決めて体のリズムをチェックしてください。
- 飲食後、運動後、入浴後、外出から帰宅後はすぐに検温せず、30分ほど待ってから測ってください。
- 強い静電気や磁波、磁石等に近づかないでください。携帯形RF通信機器（アンテナケーブル及び外部アンテナなどの周辺機器を含む）を、体温計のあらゆる部分から30cmよりも近づけないでください。【誤動作や故障の原因となります。】
- 体温計が冷えているときは、室温になじませてから、再度検温してください。
- 本体に液体や異物が入らないように注意してください。【液体や異物が入ると内部の電子部品に影響を与え、劣化や損傷により故障の原因になります。】
- ぐり返し検温するときは、少し時間をおくなど、体温計の先端（測温部）を冷ましてから検温してください。【そのまま測ると、測定値がずれることがあります。】
- 電池や電池フタを無理な力で押し込まないでください。【本体が破損する可能性があります。】
- 電池の電解液が、目、皮膚、衣服に付着したときは、すぐに多量の水で洗い流し、医師の治療を受けてください。【失明やけがのおそれがあります。】
- 電池を火の中に投げ込まないでください。
- 長期間使用しない場合は、電池は取り外して保管してください。
- 本体の表示部を強く押したり、ボーランやツメ等、硬いもの、先の尖ったものでつづりしないでください。【表示部の破損や故障の原因となります。】
- 人の体温測定以外に使用しないでください。
- 口の中で測定しないでください。
- 測定結果の自己診断、治療は行わないでください。

<重要な基本的注意>

- 人の体温測定以外に使用しないでください。
- 口の中で測定しないでください。
- 測定結果の自己診断、治療は行わないでください。

EMC技術資料

テルモ電子体温計W210

本製品は IEC 60601-1-2 : 2014+AMD1 : 2020 (JIS T 0601-1-2 : 2023) の在宅医療環境に適合している装置です。

お使いいただく際は、本製品の取扱説明書をよく読んでお使いください。

■ EMC (電磁両立性) とは

EMC (電磁両立性) とは、次の二つの事項を満たす能力のことです。

- ・周辺の他の電子機器に、許容できない障害を与えるようなノイズを出さない。(エミッション)
 - ・周辺の他の電子機器から出られるノイズ等、使用される場所の電磁環境に耐え、機器の機能を正常に発揮できる。(イミュニティ)
- IEC 60601-1-2 に代表される EMC 規格は、医用電気機器を安全に使用するため、機器から発生するノイズが他の機器に影響を及ぼしたり、他の機器（携帯電話等）が発する電磁波から受けける影響を、一定のレベル以下に抑えるよう規程した規格です。
- IEC 60601-1-2 : 2014+AMD1 : 2020 (5.2.2.1 項)において、機器が安全に機能するための EMC 環境に関する詳細な情報を使用者に提供することが求められているため、EMC にかかる技術的な説明を以下に記載します。（詳細は、IEC 60601-1-2 : 2014+AMD1 : 2020 をご参照ください。）

■ EMC (電磁両立性) にかかる技術的な説明

医用電気機器は、EMC に関して特別な注意を必要とし、次に記載する EMC の情報に従って使用する必要があります。

- 注意** • 本機器は電磁両立性（EMC）に関して、特別な注意が必要であり、本書に記載された EMC 情報に基づいて使用しなければならない。
- ・携帯形 RF 通信機器（アンテナケーブル及び外部アンテナなどの周辺機器を含む）を、テルモ電子体温計 W210 のあらゆる部分から 30cm よりも近づけないこと。
 - ・本品は、他の機器に密着させたり、重ねた状態で使用しないこと。

ガイダンス及び製造業者による宣言 - 電磁エミッション

ガイダンス及び製造業者による宣言 - 電磁エミッション		
テルモ電子体温計 W210 は、次に指定した電磁環境での使用を意図している。テルモ電子体温計 W210 の顧客又は使用者は、このような環境内でそれが使用されることを確認することが望ましい。		
エミッション試験	適合性	
RF エミッション CISPR 11	グループ1	
RF エミッション CISPR 11	クラスB	
高調波エミッション IEC 61000-3-2	非適用	
電圧変動 / フリッカエミッション IEC 61000-3-3	非適用	

ガイダンス及び製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ

ガイダンス及び製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ		
テルモ電子体温計 W210 は、次に指定した電磁環境での使用を意図している。テルモ電子体温計 W210 の顧客又は使用者は、このような環境内でそれが使用されることを確認することが望ましい。		
現象	基本 EMC 規格	イミュニティ試験レベル
静電気放電	IEC 61000-4-2	接触：±8kV 空中：±2kV, ±4kV, ±8kV 及び 15kV
放射 RF 電磁界	IEC 61000-4-3	10V/m 80MHz ~ 2.7GHz 80%振幅変調 (1kHz)
電源周波数磁界	IEC 61000-4-8	30A/m 50Hz 又は 60Hz

ガイダンス及び製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ

ガイダンス及び製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ		
テルモ電子体温計 W210 は、次に指定した電磁環境での使用を意図している。テルモ電子体温計 W210 の顧客又は使用者は、このような環境内でそれが使用されることを確認することが望ましい。		
現象	基本 EMC 規格	試験周波数 [MHz] イミュニティ試験レベル [V/m]
RF 無線通信機器からの近接電磁界	IEC 61000-4-3	385 27 450 28 710 9 745 780 810 28 870 930
		1500 1720 1845 1970 2000 2450 3500 3850 4550 5240 5500 5785

仕様

販売名	テルモ電子体温計W210
型式	W210
型名	W210W
測温方式	予測式(予測検温、実測検温兼用)
温度検出	サーミスタ
検温部位	口腔(舌下)
測温範囲	32.00~42.00°C
検温時間	予測検温時間：約10秒(ブザーで告知) 実測検温時間：約2分30秒後実測表示に切替
使用条件	周囲温度：10~40°C 相対湿度：30~85%RH (ただし、結露なきこと) 気圧：700 ~ 1060hPa
温度精度	最大許容誤差(温度指示特性) ±0.05°C (35.00~38.00°C) ±0.1°C (32.00~34.99°C, 38.01~42.00°C) (恒温水槽を用いて実測測定したときの表示温度の標準温度計に対する誤差)
保管条件	周囲温度：-10~50°C 相対湿度：15~95%RH (ただし、結露なきこと) 気圧：700 ~ 1060hPa
輸送条件	長さ138mm×幅23mm×厚さ13mm
表示方式	液晶表示素子による4桁デジタル表示(最小表示単位：0.01°C)
製造年月日	本体銘板の製造番号に記載 YY-MDDT(例: 24-B14C) YY : 指定年 (2024年 : 24, 2025年 : 25, ..) M : 製造月 (1月 : A~12月 : L) DD : 製造日 (01~31) T : 仕様コード(婦人用 : C)
付属品	収納ケース、取扱説明書(品質保証書・EMC技術資料含む)

ご相談・お問い合わせ先